



おぐら
尾倉

<校訓>
自主
創造
協力



令和4年9月20日(火)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
 - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
 - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

台風後のボランティア清掃！頑張りました！



台風14号の通過で、校舎周辺は大量の落ち葉や枝が散乱していました。普段よりも大変な清掃だったと思います。朝早くから参加した生徒のみなさん、ありがとうございました。

17日からの三連休は、台風14号の通過で、大荒れの連休となりました。自宅は大丈夫でしたか？尾倉中学校は、校舎内、周辺を教頭先生に点検していただき、以下のような状況です。

- (1) 武道場雨漏り(通常の大雨でも雨漏りする場所です。更衣するときは注意してください)
- (2) 体育館前下足箱の倒壊(底が腐りかけているので撤去予定です。近付かないように)
- (3) テニスコート防砂ネットの破損(結び目がほどけたようです)
- (4) 特別支援学級学校菜園棚の破損(この棚自体が古いので、撤去予定です)

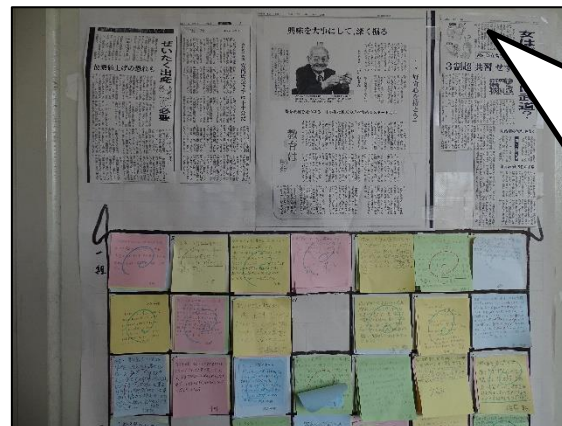
他校では、雨が入り込み、窓際に置いていた教材やノートなどが濡れていたケースがありました。学級で点検を行っています。また、当面は「側溝に近付かない」「土砂災害の危険のある場所や倒壊の恐れのある場所に近付かない」「水たまり」「電線が切れている」「電柱が傾いている」、「飛散したガラスが散乱している」、「看板が落ちてきそうな状態になっている」「下水の蓋が外れている」など危険箇所があれば、近付かないようにしてください。

尾倉中「学びの足跡②」～学習の積み重ね～

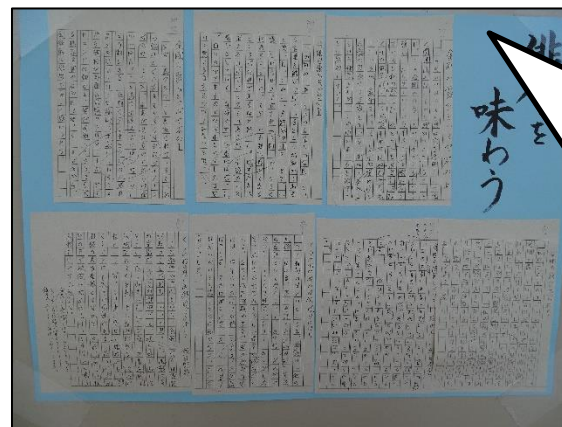
「学びの足跡②」を紹介します。尾倉中学校では、学習したことや成果物、コンクール結果等を「学びの足跡」として掲示しています。作品や学習内容を掲示することで、次時の初めに前時の学習を振り返ることができるようにするためです。生徒のみなさんも、時間があるときは教室や廊下の学習内容を友だちや先生と一緒に確認してみましょう。



2・3年生の教室へ向かう会談に掲示している「パワーフレーズ」です。保健室にも掲示しているので見たことがあると思います。じっくり読めば、力(ちから)をもらえる言葉がたくさんありますね。ぜひ、「自分のお気に入り」を探してみましょう。ちなみに、先生が好きな言葉は「人のせいにするのではなく、自分を守れないなんて、『くだらない』って言ったんじゃよ」です。



3年生の「今週の話題」です。新聞記事を読んで、自分の感想を付箋紙に書き、貼っていきます。自分の意見や考えを発信(アウトプット)していくことは、これからの学習や仕事で生きてくると思います。吉野彰さんの「興味を大事にして、深く掘る」については、読むだけでもみなさんにとって役立つ内容だと思います。2年生も機会があれば、立ち寄って読んでみてください。



3年生「俳句を味わう」です。鑑賞文がきちんと書けています。「日々の中でも、そのような小さくても、大きな力に感じることを見つけていきたいと思った」すばらしい感性だと思います。俳句とは違いますが、先生も修学旅行で句を詠みました。「朝霧の 京の都を思ほへば 加茂の流れに 君が手を振る」だれか、この句の鑑賞文挑戦してみてください。待っています！



4組の学校菜園の整備の様子です。小畠先生の指導の下、いつもいねいに草取りなどの世話をしています。おかげで、毎年、トマト、きゅうり、なすび、芋などの野菜が収穫できます。将来の力になるといいですね。また、この日は、2校時に玄関前の清掃(台風後の落ち葉清掃)をしました。朝のボランティア清掃に引き続き頑張りました。ありがとうございました。